



YWCA の国際協力  
世界 YWCA 相互援助事業 (RSP) -  
2003 ~ 2004 年  
報告書



Bangladesh YWCA の教育プログラムに参加している  
子どもたち

日本語版作成  
日本 YWCA 国際部

## 2003年4月1日～2004年3月31日に実施された相互援助事業(RSP)

### 報告書

#### 目次

. ナショナル YWCA からの事業報告 .....	2
. 財政報告 .....	20

#### はじめに

会則第4条で述べられているように世界YWCAの機能の1つは「加盟YWCAの間で資源を分かち合い、経験を交換する道を開く」ことです。世界YWCA相互援助事業(RSP)では1904年の開始当初から、世界中のYWCAや姉妹団体の間で、財政援助またはスキル・技術・経験の共有などの形で資源を共有する手段を提供し、この条項を実行してきました。これは、ナショナルYWCAへの助成金という形で分配され、実施された相互援助事業の報告です。

ナショナルYWCAからの寄付は、ある一定の期間に支援を必要としているYWCAを援助するのに欠かせないものです。寄付していただいたYWCAに感謝するとともに、すべてのYWCAが、たとえ小額であっても寄付することでこの事業に参加してほしいと思います。また、すべてのナショナルYWCAからのスキルトレーニングの提供や交換も歓迎します。それによって財政援助でなくても、価値ある支援を提供することができます。

世界祈禱日ドイツ委員会の多大なるご支援に感謝いたします。

世界YWCA

# I. 相互援助事業報告

相互援助事業助成金は下記のガイドラインにしたがって分配されました。

## 目的

- ・ ナショナル YWCA に対して規定に基づいて資金援助を行い、YWCA 運動の中で、また姉妹団体との資源の共有を通して組織を強化する。

## 基本方針

- ・ すべてのナショナル YWCA が相互援助事業に貢献する。
- ・ すべてのナショナル YWCA は相互援助事業を通じての支援の申請を行うことができる。
- ・ プログラムを通じて資金援助を受けたナショナル YWCA はある程度の期間で財政的自立高める努力しなければならない。

## 申請項目

- ・ 研修  
ナショナルまたは地域 YWCA でリーダーとしての役割を果たすスタッフやボランティアを対象とし業務上の知識や専門的技術の向上、開発を目的とする。例えば、管理・財政マネジメント、ホステル経営、職業訓練スキル、保育、農村地域のプログラム開発、リーダーシップの育成などである。トレーニングには a)YWCA 間で提供可能な研修(同地域内が望ましい)、b)専門家の指導による特別研修コースがある。
- ・ 会則、また特に「将来計画」のような長期にわたる計画を立てるために全国総会が開かれる。
- ・ 自立のためのプログラム - YWCA の自立に貢献する既存のプログラムまたは計画中被しているプログラムへの支援。
- ・ 地域 YWCA との協力  
YWCA がプログラム開始を予定している地域で新しく組織されたグループや支部を支え、既存の地域 YWCA の強化をサポートする。
- ・ 管理  
オフィスの備品、インターネット接続、メールや器材更新費用などナショナル YWCA 事務局の維持費
- ・ スタッフの給与  
有給スタッフ 1 人分の給与

11,000 スイスフランを超える申請は認められない。

## アフリカ

### ガーナ YWCA

承認額: 10,312.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供:	世界祈禱日ドイツ委員会	10,146.00	スイスフラン
	ナショナル YWCA	166.00	スイスフラン

助成金を利用して、思春期のリプロダクティブヘルス(性と生殖に関する健康)や若年妊娠の防止、特に HIV/AIDS など性感染症への意識を喚起する教育を若者に提供することができました。ガーナ YWCA は 1993 年から若者の健康問題に関する活動や、開発と人口問題センター (CEDPA) と合同で「ガーナの少女と若い女性が生活向上のための選択肢を広げる運動」を行っています。また、ガーナ YWCA はアクラでカウンセリングセンターを運営しています。ここは学校内外で、若者を対象に家族生活の教育や家族計画サービスを提供するガーナで最初の施設です。助成金を利用して、特にアドボカシー活動を進める上で、YWCA 間や他の組織とのコミュニケーションの向上を図るため本部事務局や支部のパソコン機器を買い替えました。



### ケニア YWCA

承認額: 6,395.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供:	世界祈禱日ドイツ委員会	5,798.00	スイスフラン
	ナショナル YWCA	597.00	スイスフラン

ナイロビで全国総会および評議会が開かれ、財務管理維持・会員制度・人事・世界 YWCA グローバルキャンペーン・ホステル運営プログラム・支部の強化・地域・国際レベルでの資金調達・不動産取得と展開そしてマイクロクレジットプログラムなどの問題についての議論が行われました。ケニア YWCA は支部を視察し、助言や技術提供を通じて支援を続けました。本部事務局はもっとも新しい支部であるシアヤ支部への頻繁な視察を継続して行い、プログラム運営や財務管理システムが適切であるかを確認しました。この間にシアヤ支部は正式に活動を開始しました。ナイロビ支部にはホステルの管理運営・財政管理・プログラム開発について財政的・技術的支援が行われました。ケニア YWCA は「アフリカの若者のエンパワー: HIV/AIDS の世界的蔓延を阻止する総合的な取り組み」の一員であり、他の 6 つの若者を対象とした協力団体(世界 YMCA 同盟・ガールズガイド/ガールスカウト世界連盟・世界スカウト機構・国際表彰協会・国際青少年育成財団・赤十字社/赤新月社国際連合)と協働して若者と HIV/AIDS 問題に取り組んでいます。

### レソト YWCA

承認額		10,235.00	スイスフラン
資金提供	世界祈禱日ドイツ委員会	10,146.00	スイスフラン
	ナショナル YWCA	89.00	スイスフラン

レソト YWCA の優先課題は女性と子どもの人権です。レソト YWCA は施設を所有していませんが、2004 年事務局とデイケアセンターのための土地を購入しました。デイケアセンターは現在、施設を借りて運営されており、購

入した土地の建築許可を求めているところです。レソト YWCA の資産は騒乱の最中、政府によって没収され、いまだ返還されていません。レソト YWCA は収入向上プログラムを行ったり、マセル市のはずれの村で若者支援グループが活動しています。このグループは HIV/AIDS に感染している人々を訪ね、手に入れば食糧を寄付し、村では学習会を行っています。レソト YWCA は「子どもと HIV/AIDS」の問題に取り組むため、他の機関とも協働しています。また、児童虐待問題に注目し、性的虐待を受けた子どもたちや暴力を受けた女性のために「レソト児童カウンセリング基金」と共に活動しています。

### リベリア YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈禱日ドイツ委員会 10,871.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 129.00 スイスフラン

リベリア YWCA は青年部が、モンロビアの学校に行かなかった女性と少女の避難民を対象にした 3 ヶ月間の技術訓練プログラムを実施するために必要な資材を調達しました。学校 YWCA ティーンズグループは増加し続けており、そのメンバー 165 名が、ピア教育を行うために、YWCA の使命・ビジョン・HIV/AIDS に対する意識向上と予防に関するトレーニングを受けました。2003 年 11 月に予定されていた全国総会は同年 5 月から 8 月にかけての戦争により中止されましたが、ようやく開催されました。この会議で将来計画が承認されました。本部内の食堂は改装され、2004 年 8 月 30 日に食べ物や飲み物を守るカフェテリアとしてオープンしました。リベリア YWCA ではこのカフェテリアから収入を得るとともに、絞り染め製品も販売しています。バサ YWCA では改装工事が行われ、ブキャナン市やグランドバサ郡から来た 400 人の戦争の被害を受けた女性がここで職業訓練を受けました。リベリア YWCA は以前兵士が使用していた建物を FAWE(アフリカ女性教育フォーラム)リベリア支部に貸しています。助成金を利用して照明用の発電機と自動車用の石油を購入しました。

### マダガスカル YWCA

承認額: 7,247.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供: 世界祈禱日ドイツ委員会 7,247.00 スイスフラン

マダガスカル YWCA は、2 人の女性弁護士に依頼して、昨年度実施した女性の権利(結婚の権利・未成年者の権利)に関するトレーニングの評価を行いました。併せてマーケティングのトレーニングを見直し、商業法のトレーニングも追加しました。全国総会が 4 月にアンバトマロ、11 月にアンブシトラで開催され、国内のすべての支部から、中央委員・会長・リーダー・ユース代表が集まりました。また職員がいる支部からはスタッフ 2 名も参加しました。会議の目的は意見交換・活動報告・YWCA の開発計画・自立に向けての活動の方法を考えることでした。助成金を利用して、アンバトマロ市にあるセンター用に結婚式の演壇・看板・部屋の塗り替えるためのペンキなどを購入しました。活動状況やユースグループのリーダー研修追跡調査のために、定期的に地域 YWCA への訪問も行われました。トアマシナンに新しい支部が出来ました(正式なオープニングは 2004 年 8 月 15 日)。マダガスカル YWCA のサンダ・ラホエリソン・ラザフィアリゾアが 2004 年 3 月にジュネーブで開かれた人権委員会に世界 YWCA のインターンとして出席し、帰国後、マダガスカルにおける人権問題に関するアドボカシー活動を推進し、YWCA でプロジェクトの申請手続きの補助を行っています。

### ナミビア YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈禱日ドイツ委員会 10,871.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 129.00 スイスフラン

ナミビアYWCAは、HIV/AIDSとピアカウンセリングに関する先駆者であり、目的にあった適性技術・育児・地域開発・リーダーシップトレーニング・女性と子どもに対する暴力などのプログラムを実施しています。ナミビアYWCAでは、国連の人材を活用し、レンダ、ウインドエフック、ツェスにおいて17歳以上の女性を対象として、識字教育や幼児の発育と育児を含む継続的な開発プロジェクトに関わるトレーニングを実施しました。全国総会では30名の委員が出席し、YWCAの方針・財政の現行の制度を見直し、必要に応じて新たな方針を付加しました。将来計画についてはまだ最終案には至っていません。主な収入源は保育園・小学校の運営・パン作りプロジェクトやホテルです。新たに開設されたYWCAには定期的に訪れて指示を与え、特に若年層を中心に新たなメンバーを集めるよう支援しています。また、インターネットを整備することができ、会員が電子メールをチェックできるようになりました。

### ナイジェリアYWCA

承認額：7,217.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供：ナショナルYWCA 7,217.00 スイスフラン

ナイジェリアYWCAユースグループは2003年9月ベニンシティで「ユースメンバーの変革への導きと責任の位置づけ」をテーマとした全国総会を開催し、ナイジェリア全国から40人が参加しました。地域支部にはデイケアセンターがあり、また、識字センターでは成人教育プログラムも実施しています。ナイジェリアYWCAでは、農業や工芸などの小規模な産業プロジェクトも実施しています。ナショナルYWCA事務局では世界YWCAの支援による改革で2004年11月に総幹事が任命されました。

### ルワンダYWCA

承認額：11,000.00 スイスフラン

資金提供：世界祈禱日ドイツ委員会 10,871.00 スイスフラン

ナショナルYWCA 129.00 スイスフラン



ルワンダYWCAは急速に成長しており、地域YWCAのプログラム作成と、その指導を行うための将来計画を完成しました。トレーニングは常に優先事項となっており、ユースコーディネーターがウガンダで3ヵ月間英語講習に参加しました。ルワンダYWCAはHIV/AIDS問題に関して活発に活動しています。2003年5月16日にムハンガ地区にカウンセリングセンターが開設され、1年間で約100人が訪れました。地域の保健所とも協働して、できるだけ多くの人が自発的に検査を受けるように働きかけています。ルンバとカユンブ地区に2つのHIV/AIDS撲滅に取り組むクラブが創設され、また、HIV/AIDS感染者のためのマイクロ・クレジット制度を始めました。67名のYWCAのHIV/AIDSに感染しているクラブメンバーのうち、27名がこの制度を利用しました。ルワンダYWCAはそのほか養蜂・魚の養殖・食肉生産・ジュースの製造などの収入向上プログラムを行っています。また、ルワンダYWCA事務局では新しい会計プログラム(SAGE SAALI)を導入しました。

### シエラレオネYWCA

承認額：11,000.00 スイスフラン

資金提供：世界祈禱日ドイツ委員会 10,146.00 スイスフラン

ナショナルYWCA 854.00 スイスフラン

シエラレオネ YWCA のスタッフとメンバーが能力向上トレーニングに参加し、新総幹事はプロジェクト開発と実施について4週間にわたるトレーニングに出席しました。また、全国総会が定期的開催され世界 YWCA 朝食会や、世界 YMCA/YWCA 合同祈禱週を祝いました。本部事務局のホールやセミナールームは改修されて、より多くの収入が得られるようレンタル料を値上げしました。また他の施設すべてにおいてレンタル料の値上げが実施されました。ホステルもより多くのテナントを獲得するため修復工事が行われています。シエラレオネ YWCA が所有しているパソコンは1台だけで、定期的にメンテナンスが必要です。国内の社会基盤の整備が不十分なため、支部とのコミュニケーションは困難で、携帯電話である程度対処している状況です。

## 南アフリカ YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供者: ナショナル YWCA 11,000.00 スイスフラン

南アフリカ YWCA は3つの地域で、家庭における HIV/AIDS ケアとドメスティックバイオレンスに関するプログラムを実施しています。さらに裁縫やビーズ工芸による収入向上プロジェクトを行い、デイケアセンターの運営も軌道に乗っています。2003年10月18~19日、総務委員会は運営管理と方針策定に関するワークショップに参加しました。常任委員は委員のための研修に参加し、事務担当者は、コミュニティの能力向上トレーニングに出席しました。常任委員会と全国総会は総務委員会と同日に開催されました。これらのミーティングでは、ナショナル YWCA の運営・会則・会員拡大の運動・事務局の移転・役員選挙などについて話し合いました。地域 YWCA の活性化とユース会員募集のキャンペーンが現在進行中で、若い女性のグループが創設されました。世界 YWCA の前スタッフで、現在(2004年当時)南アフリカの鉱業・エネルギー相であるブムズビル・ムランボ・ングクカカは南アフリカ YWCA のプログラムの発展を助け、若い人に活動への参加を呼びかけています。ゴテン、KZN、ダーバン、ウムタタ、マフィケン、ベスレヘムそしてフリーステイト地区を対象とした地域会議が開かれました。会議では、プロジェクト・資金調達・地域/全国レベルでの組織の運営管理・地域 YWCA の活性化キャンペーン・会員拡大運動・地域会議や全国総会の計画・南アフリカ YWCA が祝う記念日・グローバルキャンペーンなどに関して、課題を話し合い、また、各プロジェクトを評価して支援の方法を検討しました。

## トーゴ YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈禱日ドイツ委員会 10,146.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 854.00 スイスフラン

トーゴ YWCA のプログラム計画とその展開・使命・ビジョンなどに関するワークショップが5つの地域 YWCA で開催され、27~60歳の63名(評議員、委員会メンバーやユースメンバー)が参加しました。YWCA 会員は全国人権委員会が企画したワークショップにも参加しました。年次総会では過去12ヵ月に実施された活動を評価し、その結果2002年に採択された将来計画の活動を実行するには支援者を見つけなくてはならないことを確認しました。トーゴ YWCA では女性用の衣服・ナイロンバッグ・石けん・オイルを生産販売する収入向上プログラムを行っており、さらに多くの収入を得るためにプログラムの拡大に取り組んでいます。中央委員会のメンバーは支部を訪れてワークショップを行い、プロジェクトの見直しを実施しました。また、トーゴ YWCA と共に YWCA/YMCA 合同祈禱週を祝いました。そして新たにできたグループとは継続的にミーティングを持ち、ボランティア活動やリーダーシップについて議論をしています。YWCA の活動はアタクパメやソコデで活発になっており、グレイやダボンでも始まっています。

## アジア

### バングラデシュ YWCA

承認額: 5,905.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 5,798.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 107.00 スイスフラン

バングラデシュ YWCA は 2003 年 8 月に運営管理トレーニングを実施し、25 名が参加しました。そして同年 5 月にはコンピューター研修を開催し、ナショナル YWCA や地域 YWCA から主任レベルのスタッフ 20 名が参加しました。また、同年 4 月～5 月に全国青年委員会・社会貢献活動委員会・財務委員会・全国総会・指名委員会の会議が行われ、35 名が参加しました。主に HIV/AIDS の新たな活動分野と地域 YWCA の活動維持について話し合いました。バングラデシュ YWCA は地域 YWCA のために収入を得るための活動や事業(主に保育所や小学校の運営)を開発・拡大しようとしています。ジェッソール、カグラチャリ、ディナジャプル YWCA は現在バングラデシュ YWCA から財政支援を受けています。バングラデシュ YWCA は地域 YWCA にトレーニングによる支援を続けています。また、バングラデシュ YWCA を長年にわたり支援しているスイス YWCA との相互訪問も実施しています。

### インド YWCA

承認額: 5,610.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供者: 世界祈祷日ドイツ委員会 5,073.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 537.00 スイスフラン

地域 YWCA の会長と総幹事は本部事務局のスタッフと他の NGO のリソースパーソンによる 3 日間のリーダーシップトレーニングに参加しました。このトレーニングの目的は、参加者にリーダーシップのスキル・運営管理・財務を指導し、4 年毎の全国総会の優先事項に取り組むことや地域レベルで若者の参加を促進することの重要性を認識してもらうことです。インド YWCA は東デリーと西デリーのスラム街に住む 1,000 名の少女や若い女性を対象に、リプロダクティブヘルス(性と生殖に関する健康)トレーニングを実施しました。このトレーニングは性と生殖に関する健康(HIV/AIDS・避妊・月経時の衛生)および、女性たちの生活のあらゆる場面における意思決定の方法などです。インド YWCA は、ファミリーライフ教育やネットワーキングの分野で若い女性をトレーニングする BLOOM プロジェクトの一員です。地域の女性にとって重要な問題、例えば結婚持参金禁止法・重婚・レイプ・児童結婚と虐待・墮胎・HIV/AIDS などに関して自覚を促すワークショップが 55 名の女性を対象としてトリロクプリ地域で実施され、対話や質疑応答のセッションが歌やビデオを交えて行われました。2003 年 9 月に 3 日間にわたって中央委員会が開催され、あらゆる種類の暴力を撲滅するためのキャンペーンがスタートしました。これは女性に対するすべての暴力を撲滅するという YWCA の継続的な活動の一部であり、重要なアドボカシー活動です。これは地域 YWCA のプログラムの方向性・方針・計画を強化し、7つの新しい YWCA に優先課題に沿って活動することを奨励・促進するために、10 ヶ所の地域 YWCA を継続してモニタリングしています。

### ミャンマー YWCA

承認額: 5,070.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 4,348.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 772.00 スイスフラン

自営業(女性 290 名&男性 14 名)、会計(女性 17 名)、事務(女性 26 名、男性 2 名)、小規模ビジネス経営(女性 25 名)、保育士(女性 30 名)、手工芸(女性 9 名)、マイクロファイナンス(女性 9 名)、そして果実の保存法(女性 30 名)について研修が行われました。21 名の中央委員は年 3 回ヤンゴンで会議し、常任委員会のメンバー 12 名は 2 ヶ月ごとに委員会を開いています。全国総会で決定した優先課題は、教育・健康・地域開

発です。ミャンマーYWCA では、配膳サービスの運営や、研修室と別荘を賃貸するなどの事業を行っています。また、花・野菜・蚊帳の販売も行っています。ミャンマーYWCA には 9 ヲ所の地域支部とセンター1 ヲ所で職業訓練とリーダーシップ研修を提供しています。地域YWCA では青年会員の募集が進めています。また、マイクロファイナンス・プロジェクトも順調に行われています。



また、花・野菜・蚊帳の販売も行っています。ミャンマーYWCA には 9 ヲ所の地域支部とセンター1 ヲ所で職業訓練とリーダーシップ研修を提供しています。地域YWCA では青年会員の募集が進めています。また、マイクロファイナンス・プロジェクトも順調に行われています。

## ネパール YWCA

承認額: 8,322.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈禱日ドイツ委員会 7,972.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 350.00 スイスフラン

YWCA ホステルに住む 8 名の若い女性とスタッフ、ボランティアに技術訓練が行われました。ネパール YWCA とネパールキリスト教協議会(NCCN)は、共同で若い女性のリーダーシップ能力強化ワークショップを 45 名に行いました。また、フォローアップ研修に 40 名が参加しました。20 名の女性たちは、私設の教育クラスで読み書きを習いました。ネパール YWCA 総幹事がミッション/ビジョン会議に、プログラム担当責任者が会計システムワークショップに、そして総務補佐がアドボカシー能力育成と女性のエンパワーメント・ワークショップに参加しました。これらの研修は、他の組織によって実施されたものです。ネパール YWCA は、教育クラスの生徒とホステルで暮らす少女 27 名と国際識字デーを祝いました。また、世界祈禱日の礼拝を主催したり、80 名の参加者と国際女性の日を、150 名の参加者と世界 YWCA の日を祝いました。ネパール YWCA の優先課題は女性の問題で、女性の財産権・ジェンダーの平等・人権・人身売買・HIV/AIDS に取り組むことです。ネパールで高まる政情不安によって、YWCA の活動はより困難になっています。ネパール YWCA では、少女のためのホステルの改善に取り組み、また、新しい支部の開設に向けて準備を進めています。

## パキスタン YWCA

承認額: 7,206.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供: 世界祈禱日ドイツ委員会 6,523.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 683.00 スイスフラン

パキスタン YWCA は女性の権利擁護について具体的な措置をとるよう政府に要求し、イラク戦争の脅威に反対する声明を発表して国際女性の日を祝しました。パキスタン YWCA 総幹事は、女性に対する暴力の問題は、貧困や教育の欠如とともに、パキスタンが直面する課題の一つであると述べています。パキスタン YWCA はカラチ YWCA などの地域 YWCA とともに過去 114 年間、カースト・人種・宗教で差別することなく女性と子どもの問題に取り組んできました。カラチ YWCA は女性問題に取り組む NGO としては国内でもっとも古い歴史を持っています。パキスタン YWCA はさまざまな問題に取り組むため、他の市民団体や公共団体・民間団体と協働しています。また成人向け識字教育・コンピューター研修・小規模ビジネス経営・健康管理についてプログラムを実施しています。アフガン難民も研修グループの一員として



参加しています。また、HIV/AIDS についての意識を高めるための活動も始めました。

### フィリピン YWCA

承認額： 5,905.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供： 世界祈禱日ドイツ委員会	5,073.00 スイスフラン
ナショナル YWCA	832.00 スイスフラン

特別プロジェクト委員会とリーダーシップ研修・開発委員会が主導で、YWCA の職員および会員向けに、全国会議・全国ユースコーディネイト委員会など地域研修イベントが定期的に行われます。常任委員会では、「非暴力週間」を祝して、「平和と公正プロジェクト」のガイドラインを作成しましたが、これはダバオシティ YWCA の発案による新しいプロジェクトにも適用されています。カリボ、ア克蘭、ターラク、マライバライといった地域での新しい YWCA の創設について話し合われました。フェルトプリンセッサとピガンには YWCA への加盟を検討しているグループがあります。過去 2 年間、活動が活発でなかった地域の支部には、技術的支援が提供されました。フィリピン YWCA は、実施した研修と HIV/AIDS プロジェクトの CD を作成しました。この CD は、地域の要請に応じて配布されていますが、その収入で CD 製作にかかった費用をまかなうことになっています。また、築 50 年の本部の建物を修復し、新しいビル建設の計画概要も検討段階に入っています。

### スリランカ YWCA

承認額： 9,900.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供： 世界祈禱日ドイツ委員会	8,697.00 スイスフラン
ナショナル YWCA	1,203.00 スイスフラン

地域会議の一部として、地域 YWCA のための 1 日研修が行われました。3 ヶ月間の活動を評価するための四半期毎の常任委員会が、スリランカ YWCA で開かれ、四半期の会計報告と各委員会と地域 YWCA からの報告書が提出されました。年次総会では、年間報告書の検討と会計監査の承認、将来計画に基づいた次年度計画作成などが行われました。検討された主な課題としては、ユースと成人のメンバーシップを確立し、ユース会員の会議への参加をどのようにして増やすかということでした。スリランカ YWCA は、2004 年 1 月に賃貸借期間が終了した後、本部 1 階の宿泊所の改築を開始しました。工事は 2004/2005 年中に完了する予定です。この改築によって新たな収入を得られるだけでなく、若い女性向けの宿泊施設を提供するという重要なニーズにも応えることができます。バンダラウェラの YWCA 保養所は改装中で、2004 年 8 月から 2 年間貸し出されます。2004/2005 年に、収入向上と経済的自立をめざして、「輸出振興区」で、パン屋を開業します。さらに、スリランカ YWCA のスタッフとボランティアが戦禍にあったジャフナとパティカロアを訪問し、ジャフナ YWCA の復興に協力しました。

### タイ YWCA

承認額： 5,314.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供： 世界祈禱日ドイツ委員会	4,348.00 スイスフラン
ナショナル YWCA	966.00 スイスフラン

役員・常任委員・主要スタッフが、バンコク・クリスチャンカレッジで行われた方針・管理・運営に関するセミナーに参加しました。タイ YWCA と地域 YWCA の会則と細則を世界 YWCA の会則に沿った形に改定するために実行委員会が組織され、33 名が参加し、2 名の弁護士から助言を受けました。YWCA は役員会を 2 回、また、年次総会を開催し、主な課題として、会則と細則の改定と将来計画に基づく地域 YWCA の活動のフォローアップ特に会員制度(会員の増加とネットワークの拡大についてのマニュアルの配布)について話し合いました。

YWCA は 4 月の世界 YWCA 日、9 月の「タイ YWCA の日」と 11 月の YWCA/YMCA 合同祈祷週およびフェローシップを祝います。本年の特別な活動として、50,000 枚の薬害防止のステッカーを作成し、駐車場・教会・基督教の学校・団体などで配布しました。タイ YWCA は、若い女性のリーダーシップ養成プロジェクトを継続するため、資金援助を求めています。



## カリブ海地域

### ベリーズ YWCA

承認額: 8,100.00 スイスフラン(スライド制適用)

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 7,247.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 853.00 スイスフラン



2003 年の 5 月から 11 月にかけて、子どもに質の高いケアを提供するために 25 の保育サービス事業者に対して研修を行いました。また、YWCA のプールで 400 名の青少年のためにライフガードと水の安全のトレーニングを行いました。90 名が HIV/AIDS 教育が含まれた英語コースに参加し、その目的は、HIV/AIDS 教育を、現行の第二言語としての英語(ESL)の読み書き能力コースに組み込むことで、ベリーズの住民および移住者が性感感染症や HIV/AIDS に感染する危険性を減少させることにあります。年次総会では、本年度の活動、新役員が報告され、組織の活動と将来計画に沿った活動計画の策定について話し合います。YWCA は、地域密着型の子ども向けのプログラムを運営しています。YWCA デイケアセンターでは 2 ヶ月 ~ 5 歳の 28 名の子どもを預かっています。就学前児童の登録は現在 180 名に達しており、子どもの人数が多いためシフト制となっています。YWCA の売店の売上は、HELP プログラムの資金援助とホスピタリティプログラムに参加している少女の研修のために使われています。第二言語としてのスペイン語コースも新設されました。YWCA は、子どものケアの提供と同様に、食品調理と保存、裁縫についての研修を提供し、ゲールズ・ポイント・マナティー村でのプログラムを継続して行います。技術研修で製造・作成されたものは、収入を得るために販売されています。

### ガイアナ YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 10,146.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 854.00 スイスフラン

育児プログラムに関わっている責任者とスタッフが研修コースに参加し、若手スタッフとボランティアを対象に定期研修が実施されました。全国総会では、将来計画、女性の健康問題、特に癌についての対応策、財政状況の見直し、組織とサービスの改善、長期的な持続と他の非政府機関との連携強化に向けた計画が討議されました。ガイアナ YWCA は、ウェスト・コースト・パースとリンデン(共に加入予定の支部)の地域 YWCA で新しい YWCA を開設するための研修を行いました。カナダのエドモントン YWCA のメンバーが 2 週間にわたりガイアナ YWCA を訪れ、新しい支部向けの研修も行いました。

### ジャマイカ YWCA

承認額: 11,000.00 フラン

資金提供:	世界祈祷日ドイツ委員会	10,146.00 フラン
	ナショナル YWCA	854.00 フラン

組織および生活技能開発のため、「生命の樹: 価値は根であり、行動は果実である」と題する YWCA 青年セミナーが、Y ティーンクラブと他の青年団体の 125 名の会員を対象に開催されました。島内の会議では、会員数の減少への懸念が地域支部から報告され、地元の大学からのリソースパーソンを招いて、若い女性をターゲットとするための方策を練りました。ジャマイカ YWCA の将来計画は、若者の生活環境の改善、若者のエンパワーメントとマーケティングです。ジャマイカ YWCA 信託基金が発足し、2003 年 6 月の昼食会が基金集めの第 1 回目となりました。ポート・ロイヤルのジャマイカ YWCA 初等学校が拡張され、その他家計を支えるためのプロジェクト(地元で生産された果物のジャム、ゼリー、砂糖煮の販売)も好調です。

### セントビンセント・グレナディーン諸島 YWCA

承認額: 7,305.00 スイスフラン

資金提供:	世界祈祷日ドイツ委員会	6,523.00 スイスフラン
	ナショナル YWCA	782.00 スイスフラン

YWCA は、2003 年 9 月、会員のリーダーシップ研修と YWCA 再構築計画立案のため、例年の研修合宿を開催しました。組織の再編を行い、技能研修を始め、厨房施設を増設することで学校給食プログラムを発展させました。新しいコンピューター機器も購入しました。ナショナル YWCA の不安定要素が解消されたので、スタッフは、地域 YWCA と共に青年部の育成に取り組み、意識向上キャンペーン対策として資料を作成し、YWCA の活動を広く知らせています。

### トリニダード・トバゴ YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供:	世界祈祷日ドイツ委員会	10,146.00 スイスフラン
	ナショナル YWCA	854.00 スイスフラン

総幹事が地域の NGO で行われたコンピューター研修に参加し、14 名の委員が、管理の変革とチーム育成(2 日間)および将来計画(3 日間)のワークショップに参加しました。月例の常任委員会と全国総会で、2004/2008 年に向けた将来計画案が検討され、2004 年に承認される予定です。さらに、会議では、運営方針と手続きを統一し、すべての地域支部が使えるマニュアルにまとめることを目標としています。評議会の委員がセント・オーガスティンとサンフェルナンド YWCA のボランティアと面談し、懸案事項を討議し、指針を提供しました。

## ヨーロッパ

### ベラルーシ YWCA

承認額: 9,354.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 8,697.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 657.00 スイスフラン

ブレスト、ゴメリ、ピテプスク、ミンスクの地域センターで、女性の NGO やマスメディアの代表を対象に女性差別撤廃条約 (CEDAW) の国内での実施に関するシャドー・レポート (影の報告書) の目的と構成についての勉強会が行われました。このシャドー・レポートは女性独立民主化運動 (WIDM) と共同で YWCA が準備したもので、2004 年 1 月に CEDAW 委員会に提出しました。このレポートでは、ジェンダーの既成概念・人身売買・女性への暴力などが問題点として取り上げられています。2004 年 2 月に 3 日間にわたって総会が開催され、地域支部のリーダーを含むスタッフやボランティアからの報告に引き続き、翌年の計画が立てられました。ベラルーシ YWCA から 45 人が出席し、ミズルに新しくできた支部を含む 8 つの地域支部が参加しました。ベラルーシにおける CEDAW の実施とそのモニタリング、および世界 YWCA の組織と行動計画作成に関する 2 つのワークショップが行われました。ベラルーシ YWCA 副会長は YWCA の発展のため、また、共同プロジェクトで協働する団体を得るために、2004 年 6 月にロシア、サンクトペテルブルグで開かれたジェンダーの平等に関する会議に出席しました。ベラルーシ YWCA では地域支部間の通信費用の一部を補助しています。さらに、優先事項の情報交換として、ベラルーシのテレビ、ラジオ、新聞のジャーナリストや、ノルウェー、ドイツ、スウェーデン、米国、スイス、ギリシアの NGO の代表と会議を持ちました。

### ブルガリア YWCA

承認額: 9,429.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 8,697.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 732.00 スイスフラン

ブルガリア YWCA はインターネットやメールの使えるコンピューターを購入しました。これは、ブルガリア YWCA が所有する初めてのコンピューターです。まず行ったのはウェブサイト (<http://www.geocities.com/ybulgaria>) を立ち上げることでした。また、YWCA とその活動を紹介するためにパンフレットも作成しました。2003 年 10 月には 12 人のメンバーが、昨年の活動報告と今後の計画について話し合いました。この 1 年、ブルガリア YWCA は世界 YWCA の将来計画に沿って多くのプログラムに取り組んできました。特に、若い女性の自発性・世界中の女性の権利と尊厳・女性の職業上の自己実現・社会問題に対応できる女性のリーダーシップなどに関するプログラムに力を入れてきました。ブルガリア YWCA は女性の権利・若い女性のリーダーシップ・子どもの教育等の分野で活躍しており、地域の公共施設や学校等と連携して、薬物防止プロジェクトも実施しました。2004 年、ブルガリア YWCA は初めてスタッフを雇いました。

### チェコ共和国 YWCA

承認額: 8,000.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 7,247.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 753.00 スイスフラン

2004 年～2005 年に開講する子ども向けの道徳講座のために、スタッフが道徳教師養成研修に参加しました。また、新しい役員が 3 名、英語とフランス語のトレーニングを受けました。さらに、時事問題・仕事・建物の状態・

財政状況・計画・方策などを話し合う半日ミーティングが持たれました。チェコ共和国 YWCA では 15 の講座と 2 つのクラブを開いています。参加費だけでは費用をまかなえない状態です。ダンス・体操・演劇のような「動く」活動を行うための部屋の建設は、地元当局の許可が下りずに 1 年も遅れています。相互援助の助成金を受けたモラビアの町フセテンの地域支部では、プログラムの 70% をチェコ共和国の今日の生活に関連したテーマ(チェコの EU への加盟など)についての講義が占めています。講義は無料で毎回千人を超す参加者を迎えています。また、有料の講座もいくつか設けています。このような活動は地方自治体やチェコ共和国 YWCA によって支援されています。

### エストニア YWCA (YMCA)

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供:	世界祈禱日ドイツ委員会	10,146.00 スイスフラン
	ナショナル YWCA	854.00 スイスフラン

エストニア YWCA では以下のようなプログラムを行っています。タリンおよびタルツのコーラスグループ、テン・シング: 現在、13 歳から 18 歳の 80 名が参加しています。YWCA 女性学級(10 月~6 月): 21~45 歳の女性、20 名が参加していて、月に 1 回週末にミーティングを持っています。地域 YWCA 開発トレーニング: 準備委員会 7 回と全体会 2 回が持たれ、異なる地域支部のリーダー 30 名と、10 名のメンバーから成る会計チームが参加しています。若い女性の人身売買に反対するアドボカシーのトレーニングには 13 名、プログラムリーダーの育成には 18~30 歳の 20 名がそれぞれ参加しています。年次総会は 2004 年 5 月に行われ、地域支部から 25 名が出席しました。また、2004 年 9 月に開かれた将来計画立案のためのミーティングには、スタッフや常任委員、地域 YWCA のリーダーが出席しました。主な議題は、地域 YWCA からの報告、2004 年 YWCA サミットのための準備、所有財産、YWCA のウェブサイト、3 ヶ年研修計画の紹介などです。主な目標はロシア語が話されている地区に地域 YWCA を設立し、YWCA の活動を通してロシア語を話す女性がエストニアに溶け込めるようにすることです。10 周年記念の祝賀式典を催したサーレマーの YWCA-YMCA は、現在、手工芸品を作るプロジェクト・インターネットの講座・女性のクラブ・子どものキャンプを実施しています。地域 YWCA には毎月訪問しています。

### ラトビア YWCA

承認額: 9,734.00 スイスフラン

資金提供:	世界祈禱日ドイツ委員会	9,422.00 スイスフラン
	ナショナル YWCA	312.00 スイスフラン

2003 年 10 月に開催されたラトビア YWCA の年次総会のテーマは、「2003 年から 2005 年にかけてのグローバリゼーションと若者の活動」でした。すべての地域 YWCA から 58 名が参加し、2 日間にわたって行われました。ワークショップではキリスト教・ジェンダーの平等・グローバリゼーション・若者の考え方・ラトビアの政策について話し合いました。民主主義の実践・意思決定プロセスにおけるジェンダーの平等・目標設定・将来計画の立案・地域的国際的な協力体制の構築などについてトレーニングが行われ、地域支部から 15 名のメンバーが参加しました。ラトビア YWCA は主に環境保護・持続可能な開発・リーダーシップ研修・技術の養成・女性に対する暴力の撲滅に取り組んでいます。

### ポーランド YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供:	世界祈禱日ドイツ委員会	10,146.00 スイスフラン
	ナショナル YWCA	854.00 スイスフラン

ポーランド YWCA の優先課題は国内で大きな社会問題となっている雇用問題です。登録されている失業者のうち 60%が女性で、失業手当を申請していない女性を含めるとその割合はさらに高くなります。ポーランド YWCA は国会で制定される女性に関する法律をモニタリングするために、議会の女性グループに参加しました。このグループは女性のためのコンピューター講習を行っており、女性にとって安全な職場の確立を目標としています。ポーランド YWCA クラブは経験を共有する場を提供するだけでなく、健康面の問題や社会的な問題や法律上の問題へのアドバイスや援助も提供しています。ボランティアとして働こうとする女性が非常に少ないので、ポーランド YWCA ができる活動は限られています。プログラムの拡大とウェブサイトの設置を検討中です。世界 YWCA はポーランド YWCA と密に連絡を取り、リーダーシップ養成や新しいプログラムの作成を助け、「適切な組織運営と説明責任の基準」など、世界 YWCA のツールを提供しています。

### ルーマニア YWCA

承認額： 9,944.00 スイスフラン

資金提供： ナショナル YWCA 9,944.00 スイスフラン

ルーマニア YWCA ではブチョアザに新しくできた支部のメンバー21 名を対象にリーダーシップ研修のワークショップを開催しました。そこでは、ルーマニア YWCA の紹介、プログラム計画の開発・運営方法・ボランティアとスタッフの協力体制・効果的な財政システム・寄付者に対する報告と説明責任の重要性などについて話し合いました。全国総会は全会員を対象として 2003 年 5 月に行われました。総会では、2002 年 4 月～2003 年 3 月の活動報告・会計報告、新しいプログラムや現在行われているプログラムの報告や将来計画、新しいメンバーの加入手続きが行われました。また、ブカレスト、ブチョアシャ、デヴァの 3 つの支部が合同で、人権・リーダーの育成・技術研修・女性・特に若い女性への暴力に関するプロジェクトの計画案をヨーロッパの財団や助成団体に送りました。ルーマニア YWCA では英語講座を開設し、プログラム拡大のための資金を得ようとしているところです。ルーマニア YWCA は、ブチョアシャとデヴァ 2 つの新しい支部と協力して健康問題に取り組みはじめ、リプロダクティブヘルス・家族計画・性感染症・HIV/AIDS 等について若者を対象の教育プログラムを始める予定です。

### ウクライナ YWCA

承認額： 9,716.00 スイスフラン

資金提供： 世界祈祷日ドイツ委員会 9,422.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 294.00 スイスフラン

民間企業からの支援について検討するために「働く女性 第一歩」という 3 日間連続の講座を行い、20 名の女性が参加しました。3 名の講師を招いて、ウクライナでの民間企業の現状、新しいアイデアを交換・議論するための「ビジネス・アイデア・バンク」、ビジネス計画とその処理の一般原則、銀行融資(可能性は別にして)、リスクの種類とその度合、リスクを分散する方法、リスクへの保険などについて学びました。総会は 9 月に 2 日間にわたって開かれ、常任委員会から事業・計画・活動についての報告、会計報告が行われ、来年と再来年の計画を承認しました。2 度目の総会は 5 月に開かれ、今まで行われた活動や財政状況についての報告があり、途中経過を検討し、新しく加盟したオブヒフやキーロヴォフロード YWCA も含めた今後の活動について計画が立てられました。ウクライナ YWCA は 2 ヶ年将来計画を立てています。ウクライナ YWCA 会長はオブヒフで「社会における女性」というテーマで会合を開き、YWCA の活動や将来計画について話し、参加者たちは計画への協力の方法を考えました。キーロヴォフロードとオブヒフのメンバーたちは 4 月 9～15 日にキエフで開かれた、ウクライナ YWCA とスイス YWCA-YMCA の合同主催の自己防衛トレーニングに参加しました。

## ラテンアメリカ

### アルゼンチン YWCA

承認額: 7,290.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈禱日ドイツ委員会 7,247.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 43.00 スイスフラン



アルゼンチン YWCA では会員を対象に「非暴力」に関するトレーニングを開催しました。全国総会は2003年9月に開催され、100名の参加者に報告が行われ、2003年世界総会の決定に従って、また世界 YWCA の将来計画に沿って今後の計画を立てました。できたばかりの2つの支部(マルコス・パスとラ・マタンサ)も加え、すべての地域 YWCA から代議員が参加しました。その後、先の決定が地域 YWCA や新しくできた支部によって確認されました。結果として地域 YWCA(ラバンダ、プエノスアイレス、バレストル)は現在、リプロダクティブヘルス(性と生殖に

関する健康)や HIV/AIDS などの問題に取り組んでおり、多くの青年たちが YWCA(青年会が結成されました)に参加するようになりました。地域 YWCA は世界 YWCA 朝食会を開催しています。結成されたばかりの2つの YWCA がトレーニングを受けました。他の優先課題には、平和のための女性のリーダーシップ、高齢者の介護、先住民女性問題があります。先住民女性問題はアルゼンチン YWCA の新しい課題となっています。新しい世界 YWCA 会長(2003年世界総会にて選出。アルゼンチン出身)の祝賀式典に、先住民グループのアイマラが参加し、アイマラの言語で会長を歓迎しました。アルゼンチン YWCA ではコンピューター機器を更新し、事務所の一部を改装しました。

### ボリビア YWCA

承認額: 8,100.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈禱日ドイツ委員会 7,247.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 853.00 スイスフラン

YWCA のボランティアとリソースパーソンが、タリハ、オルロ、ポトシの15~35歳までの60名の参加者を対象にリーダーシップ研修を開きました。タリハで3日間にわたって開かれた全国総会には18名が参加しました。プリズベンでの世界総会に出席したボリビア YWCA の代議員は、地域 YWCA の幹部委員を対象にトレーニングを行い、若い女性の参加がもたらす効果やその使命とビジョンにおける定義や世界 YWCA における若い女性の役割について講義しました。他にも、長期計画・YWCA が内外に与える印象・ボリビア YWCA と地域 YWCA とのコミュニケーション・財政に関する情報収集・地域 YWCA の会員数の増加などについても議論されました。さらに、YWCA が公的機関を通して基金を利用することができるよう国の新しい法律の履行とその手続きについて勉強と再検討を行いました。ボリビア YWCA は現在行われているプログラムと将来のプロジェクトを体系化するために地域 YWCA の運営および財政に関する書類をすべて見直し、分析しています。長期的には、地域 YWCA の経済的自立をはかるためにも、組織的に国の新しい法律の要件を満たすことを目的としています。そのためには国の法律や条例を入念に検討することの必要性も問われています。また、助成金によって新しいプロジェクトを開発するためにスクレの地域 YWCA を支援しました。

## ブラジル YWCA

承認額： 6,400.00 スイスフラン

資金提供： 世界祈祷日ドイツ委員会 5,798.00 フラン  
ナショナル YWCA 602.00 フラン

地域 YWCA がそれぞれ財政状況や年間活動についての報告をし、成功した点や改善が必要な点を考えるためのフォーラムを開きました。このフォーラムは 3 日間マトグロッドスル州カンポグランデで開かれ、10 の地域 YWCA から 60 名が参加しました。リーダーシップや良い運営実施例についてのワークショップも開かれました。主な問題は、組織を確実に継続させるために、より多くの若い女性を地域 YWCA に参加させる必要があるということです。そのために、他の NGO と連携し、NGO で活動した後にも、地域 YWCA に関わってもらおうという解決策を考えました。リオデジャネイロ YWCA はすでに実績をあげています。地域 YWCA が連絡をより密にとるために情報技術の改善にも取り組んでおり、17 ある支部のうち 13 がメールアドレスを作りしました。ブラジル YWCA と地域 YWCA では、今後、技術の活用・子どもの世話・コンピューター・トレーニング・高齢者の介護・健康(HIV/AIDS)・人権・持続可能な開発・女性に対する暴力などに優先的に取り組みます。

## エルサルバドル YWCA

承認額： 5,450.00 スイスフラン

資金提供者： ナショナル YWCA 5,450.00 スイスフラン

エルサルバドル YWCA の優先課題は若い女性に対して(スタッフとボランティアのほとんどは 30 歳以下)リプロダクティブヘルスと HIV/AIDS に関するトレーニングを行うことです。若い女性が HIV/AIDS やジェンダーの問題を話せるようなミーティングの場所を創りました。新しいコンピューターを購入し、その結果情報通信と報告作業が容易になりました。総幹事は雇用など地域の問題について地域 YWCA と連携して取り組んでいます。会長は現在世界 YWCA 常任委員でもあり、若い女性の地位向上と平和構築を積極的に支援しています。会長は世界銀行や国連と連携して、「青少年雇用ネットワーク」など大きなイベントでの世界 YWCA の代表も務めています。エルサルバドル YWCA はバッグ作りなど小規模ですが、収入向上プログラムを行っています。また、ヨーロッパ各国の YWCA と強いつながりを持って活動しています。

## ペルー YWCA

承認額： 5,451.00 スイスフラン

資金提供： 世界祈祷日ドイツ委員会 5,073.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 378.00 スイスフラン

国際ボランティアの日にペルー YWCA は若い会員を対象に研修を行い、彼らは自分の経験したさまざまな YWCA の活動とプログラムについて話し合い、将来に向けて提言を行いました。この研修では、ペルー YWCA 会長と赤十字と全国ボランティア協議会(National Council of Volunteers)の代表がリソースパーソンとして、世界におけるボランティア活動の重要性と YWCA 運動が果たす重要な役割について述べました。このワークショップの結果、「YWCA とペルーのボランティアグループ」が結成されました。このグループは大学生と会社員で構成されており、その目的はリマ YWCA に青年の活動を組み入れることにあります。



最初の活動は180人のストリートチルドレンのためにクリスマスの祝会を開くことでした。このグループは従来のチャリティ活動をやめ、そのかわりに、子どもたちを2ヵ月に1回集めて、継続的に活動していくことを考えています。母子健康管理キャンペーンや教育普及キャンペーンなどのイベントなどが計画されています。さらに、ペルーYWCAはトルヒーヨ YWCAと協力して2003年の創立記念日に向けて準備を進めています。ペルーYWCAの主な活動は高齢者への食料および衣料の配布と、すべての人に対する無料の健康相談です。

### ウルグアイ YWCA

承認額: 10,312.00 スイスフラン

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 10,146.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 166,00 スイスフラン

役員と会員の年次総会が地域 YWCA で行われ、HIV/AIDS・貧困・持続可能な開発・宗教の原理主義・人種差別について議論されました。語学講座や料理教室、手工芸教室など地域社会の発展に貢献するプロジェクトも行っています。子どもを対象にしたサマーキャンプも開いています。ホステルの収益はホステルの維持や新しい備品の購入にあてています。また、世界 YWCA の支援で女性に対する暴力の問題に取り組み、助けを求める女性を支援し、カウンセリングなどを行っています。すべての地域 YWCA は「世界 YWCA 日」「非暴力週間」「祈祷週間」などのイベントで連携して活動しています。

## 中東

### エジプト YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金の提供: ナショナル YWCA 11,000.000 スイスフラン

18歳から30歳までの若い女性を対象にリーダーシップ研修が行われました。毎年、全国会議が4回開かれ、将来計画の実施を確認し、現行のプロジェクトを強化、NGOとのネットワークの促進、YWCAの発展に向けた優れたプロジェクトを共有しています。サマーキャンププログラムも順調です。最優先課題のひとつは身体障がい者へのケアです。新しいプロジェクトとして、カイロ支部は視力障がい者のための「ブライレ・インターネット・カフェ」を始めました。

### レバノン YWCA

承認額: 5,315.00 フラン(スライド制適用)

資金提供: 世界祈祷日ドイツ委員会 4,348.00 フラン  
ナショナル YWCA 967.00 フラン

8つの地域YWCA、43人の代議員からなる全国総会が開催され、20の会議とセミナーに関して報告されました。全国総会が8地域、80人(うち青年は22人)参加のもとで開催され、世界総会の報告と決議と勧告に焦点があてられました。若い女性はスウェーデンYWCAとの交換プログラムやヨルダンでの青少年地域ミーティングについて報告しました。作業部会はさらなる自立に向けた資金計画に助力しており、緊急の場合に備え、レバノンYWCA準備基金が立ち上げられました。レバノンYWCAのアパート改修のためにも投資がなされ、ここからの収益は職員の給料や事務費用の一部にあてられています。イラク戦争、イスラエルによるレバノン南部やパレスチナ自治区への絶え間ない侵略や暴力行為などの深刻な影響を受けて、経済状況はますます悪化しています。そのためレ

パノン YWCA は収入向上プログラムとサービスにさらに力を入れています。アブラー-YWCA ではインターネット・サービス・センターが開設され、ジュベイル YWCA では 450 人の会員がコンピューター技術の研修を受け、トリポリ YWCA は地方出身の 63 人の若い女性たちに交通費を補助して、コンピューター技術・裁縫を学び、英語学習や識字教育を受ける機会を提供しました。また、マルジェヨウン YWCA は職業訓練プログラムや働く女性の子どものために保育所が設けました。これらのプログラムは他の寄付提供者からも援助を受けています。

### パレスチナ YWCA

承認額： 9,576.00 スイスフラン

資金提供： 世界祈祷日ドイツ委員会 9,422.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 154.00 スイスフラン

エルサレム、ラマラ、エリコの 3 つの地域 YWCA から 40 人の役員 (board members) やスタッフが参加し、将来計画と財務管理に関する研修プログラムやワークショップが行われました。新たなニーズに応えられるよう、新しいアプローチによる研修を行い、職業訓練プログラムや保育プログラムに従事するスタッフの専門性を養成しました。資格を持つコンサルタントと評価と戦略的な行動計画作成の専門家による講習会がエルサレムとラマラで行われました。全国総会が 2 回 (29 人の委員が出席)、



常任委員会が 2 回行われ、2001 ~ 2003 年の将来計画を見直し、今後 3 年間の計画をたてました。食料生産プロジェクト (エルサレム、エリコ)、手工芸プロジェクトでの人形の創作 (ラマラ、ジャラゾーン)、施設やホテルの部屋の賃貸 (エルサレム) などの収入につながるプログラムを継続し、拡大することが当面の課題です。総合的な会計監査報告書の作成を視野に入れて、組織の運営管理には支部からのプログラムの責任者が関わっています。パレスチナ YWCA はラマラ支部とエリコ支部が新しい会計制度を導入するために、経理担当者による研修とアドバイスを提供して支援しました。パレスチナ YWCA はパレスチナ YMCA と共に、世界教会協議会 (WCC) などの団体と協力して和平プロセスに積極的に取り組んでいます。

## 太平洋地域

### フィジー-YWCA

承認額： 6,561.00 スイスフラン (スライド制適用)

資金提供： 世界祈祷日ドイツ委員会 5,798.00 スイスフラン  
ナショナル YWCA 763.00 スイスフラン



YWCA のプログラム、組織、資産を見直した結果、アドボカシー、マイクロ・クレジット、若い女性を対象にした技能研修に取り組むことになりました。一方で保育所運営などのプログラムも続行することになりました。経済格差をなくすことは最優先課題とされてきました。2005 ~ 2006 年に新しい会則とシステムを成立させ、現会員を育成し、新会員を募集していく予定です。フィジー-YWCA の若い女性会員タルシラ・ブラドゥルグは世界 YWCA の常任委員になりました。YWCA は地域の NGO の間で広く尊敬を集めており、さらに評判を高めるべく活動を続けます。

## ソロモン諸島 YWCA

承認額: 11,000.00 スイスフラン

資金提供: ナショナル YWCA 9,948.00 スイスフラン

2003 年の 6 月に新総幹事が任命され、YWCA の活動が再び活発になっています。幼稚園とホステルは収益をあげており、ホステルの改修も 2003 年に始まりました。コンピューターと事務機器、新しい会計システムを導入しました。「女性週間」と、「国際女性の日」のイベントに参加し、YWCA 会員による手工芸を並べるコーナーを設け、YWCA の活動を広く知らせました。

## 財務報告

相互援助事業は、ナショナル YWCA の組織と能力の強化をはかるため財政的援助をするプログラムです。YWCA が自立を達成するまで、プログラム・運営・将来計画に基づいた優先目標の達成を支援します。これは新設の YWCA と、経済的・政治的な理由で自立が不可能な国の YWCA に優先的に与られるものです。確実に自立していけるように、相互援助事業の支援を長年受けている YWCA には 1997 年からスライド制が適用されています。スライド制が適用された YWCA は助成金が減額されることを考慮し、安定した収入の確保を目指して努力しています。

国によっては外貨の取得や送金が難しく、資金援助を直接受け取ることができない YWCA もあります。そのような YWCA は、世界 YWCA の規定にしたがって、相互援助事業で受け取る金額を、世界 YWCA 事務局を通してそれぞれの YWCA の外貨の支払いにあてます。そのためには自国で同額の資金を調達し、それを申請した分野で使用しなければなりません。

2003 年から 2004 年にかけて 43 カ国のナショナル YWCA に割り当てられ、その金額は総額で 372,542 スイスフランになります。

	配当先	寄付
世界祈祷日ドイツ委員会		312,768.81
<b>アフリカ</b>		
ガーナ YWCA	10,312.00	736.00
ケニア YWCA	6,395.00	500.00
レソト YWCA	10,235.00	100.00
リベリア YWCA	11,000.00	294.00
マダガスカル YWCA	7,166.00	250.00
ナミビア YWCA	11,000.00	73.00
ナイジェリア YWCA	7,217.00	
ルワンダ YWCA	11,000.00	350.00
シエラレオネ YWCA	11,000.00	515.00
南アフリカ YWCA	11,000.00	147.00
トーゴ YWCA	11,000.00	400.00
<b>アジア</b>		
バングラデシュ YWCA	5,905.00	442.00
インド YWCA	5,610.00	150.00
日本 YWCA		13,000.00
ミャンマー YWCA	5,070.00	442.00
ネパール YWCA	8,322.00	295.00
パキスタン YWCA	7,206.00	300.00
フィリピン YWCA	5,905.00	250.00
スリランカ YWCA	9,900.00	295.00
タイ YWCA	5,314.00	700.00
<b>カリブ海地域</b>		
ベリーズ YWCA	8,100.00	295.00
ガイアナ YWCA	11,000.00	438.00
ジャマイカ YWCA	11,000.00	836.00
セントビンセント・グレナディーン諸島 YWCA	7,305.00	515.00
トリニダード・トバゴ YWCA	11,000.00	596.00

<b>ヨーロッパ</b>		
ベラルーシ YWCA	9,354.00	663.00
ブルガリア YWCA	9,429.00	472.00
チェコ共和国 YWCA	8,000.00	250.00
エストニア YWCA(YMCA)	11,000.00	200.00
フィンランド YWCA		2,634.34
ラトビア YWCA (YMCA)	9,734.00	730.00
ポーランド YWCA	11,000.00	500.00
ルーマニア YWCA	9,944.00	368.00
ウクライナ YWCA	9,716.00	147.00
<b>ラテンアメリカ</b>		
アルゼンチン YWCA	7,290.00	147.00
ボリビア YWCA	8,100.00	147.00
ブラジル YWCA	6,400.00	300.00
エルサルバドル YWCA	5,450.00	264.00
ペルー YWCA	5,451.00	747.00
ウルグアイ YWCA	10,312.00	737.00
<b>中東</b>		
エジプト YWCA	11,000.00	200.00
レバノン YWCA	5,315.00	678.15
パレスチナ YWCA	9,576.00	500.00
<b>北アメリカ</b>		
カナダ YWCA		7,192.50
アメリカ YWCA		44,329.78
<b>太平洋</b>		
アオテオローア/ニュージーランド YWCA		5,395.00
オーストラリア YWCA		336.49
フィジー YWCA	6,561.00	150.00
ソロモン諸島 YWCA	9,948.00	112.00
<b>合計</b>	<b>372,542.00</b>	<b>401,888.07</b>

<b>支出</b>		
配当		372,542.00
コーディネート手数料5%世界祈祷日ドイツ委員会		15,639.11
コーディネート手数料5%ナショナル YWCA		3,769.98
事務手数料		9,936.98
		401,888.07



3世代でYWCA - ミャンマー

## 世界 YWCA 相互援助事業 2003-2004 報告書

---

編集・発行  
日本 YWCA 国際部  
2006 年 3 月

翻訳協力: 東京 YWCA 国際語学ボランティアグループ いるぶ

連絡先: 〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-8  
Tel: 03-3264-0661 Fax: 03-3264-0663  
E-mail: office-japan@ywca.or.jp